



植松タミ様(こうもと) 100歳



金川芳雄様(シーム) 100歳



羽根ミトセ様(チョウギー) 100歳



前田房子様(ヒョウイム) 88歳



祝・長寿



植松小ゆわ様(長兵衛) 88歳



山本利恵様(富丸) 88歳



白井利多様 88歳



お願い

*当施設では、排泄介助の際に**古新聞**を使用しており、**現在不足気味**です。ご連絡いただければご自宅まで取りに伺います。

*ウエスとして使用する物を、**タオル・バスタオル類、シーツ・掛布団カバー類・タオルケット**等に限らせていただいております。衣類につきましては、生地選別等の対応が難しい為、遠慮申し上げます。



個人や団体の方々から、新聞紙・衣類・ウエス・野菜果物等の食品・清涼飲料水など、**42件**にも及ぶ沢山のご寄付をいただいております。誠に感謝申し上げます。個人名・団体名の全てを掲載できないことをご了承願います。

ボランティアの御協力ありがとうございます

(敬称を省略させていただきます)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため2020年7月よりボランティア及び慰問活動のほとんどを中止させていただいております。その中で、ご協力いただきました。

新島婦人会 衣類修繕(2名)

(令和7年6月・令和7年9月)

御寄付・御寄贈のお礼

ご厚志に心より感謝申し上げます

北村 伸也 様 字川原 二十万円
梅田 三雄 様 千葉県市川市 十万円

職員募集

看護師を募集しています！

看護師
・正規職員・パート
時給1,450円(経験に応じて考慮します)
医務室勤務となります。
パートは時短勤務可能です。



事務職員募集！
(特に地元在住の方)

事務職員
・正規職員・パート
年収300万円(経験に応じて考慮します)
概ね50歳くらいまで、長く勤務できる見込みのある方を募集しています。



介護支援専門員募集！

介護支援専門員
・正職員またはパートでも可
年収200万円(450万円)(経験に応じて考慮します)
介護支援専門員資格(主任資格は厚遇します)をお持ちの方、55歳くらいまでの方。

清掃員・洗濯員募集！
(特に地元在住の方)

清掃員・洗濯員
・パート
時給1,226円(概ね70歳くらいまで、長く勤務できる見込みのある方を募集しています)。



施設介護職員を募集しています！！
(特に地元在住の方)

施設介護職員
(資格は問いませんが、資格取得奨励制度有り)
年収310万円(経験に応じて考慮します)
概ね55歳くらいまで、長く勤務できる見込みのある方を募集しています。実務者研修をはじめ、介護福祉士、介護支援専門員資格を目指す方には資格取得奨励制度があります。

いずれの職種についても**新島村在住者、出身者大歓迎**です。職種により試用期間があります。給与、手当等については、資格並びに経験等により考慮します。全職種において年2回の賞与支給(勤務実績により支給率等は異なります)。
まずはお電話等でお問い合わせください。
(5) 1612 採用担当：施設長 前田まで

連絡先

各種お問い合わせはこちら。お気軽にご相談下さい。

社会福祉法人新島はまゆう会
新島老人ホーム
☎ (04992) 5-1612
fax (04992) 5-1614

新島村地域包括支援センター
居宅介護支援センター
☎ (04992) 5-1913
fax (04992) 5-1914

2025年11月1日発行
発行・編集：社会福祉法人 新島はまゆう会 広報委員会
編集・協力：一般社団法人 新島OIGIE
〒100-0400 東京都新島村字瀬戸山116-2
TEL：04992-5-1612 (代) FAX：04992-5-1614
E-Mail office@hamayuukai.com
ホームページ <https://www.hamayuukai.com/>

就任のご挨拶

社会福祉法人新島はまゆう会

理事長 青沼 敏



広報誌の発行に合わせたためご挨拶が遅れましたが、6月24日付で宮川里司前理事長の後任として「新島はまゆう会」の理事長に就任した青沼敏でございます。当法人の基本理念『思いやりの心』を常に心に留め、理事長の役割を果たしていけるよう務めてまいりますので宜しくお願い申し上げます。

また日頃より当法人の運営に際しまして、施設のご利用者をはじめ、ご家族、地域の皆様方からの暖かいご支援とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

さて開設36年目を迎えた当法人は、地域唯一の高齢者福祉施設、サービス提供者としての社会的責任や新島村の高齢者福祉向上のために各種事業を展開してまいりました。しかし定員規模が小さい介護福祉法人の半数は赤字と厳しい経営環境下において、当法人においても新島村や東京都の多大なご支援をいただき経営を維持してきている状況です。「人材確保」「費用の高騰」「待機者の減少」等が要因ですが、それに伴い「利用率や利用者単価、加算の算定率などが低い傾向」にあること。また施設の経年劣化によりハード面の更新が年々増えつつあることも重なり厳しい状況が続いております。

しかしながら介護福祉の現場は「人と人」。『思いやりの心』が基本にあることは不変で

す。そうした心が根付いた現場でこそご利用者の皆様に満足していただけるサービスの提供ができることを常に忘れず、これからもご利用者一人一人に寄り添った施設であり続けるよう努めてまいります。

多くの課題を抱えておりますが、少しずつ着実に、堅実に経営を進めていけるよう、これからも皆様方のお力添えをいただきながら職員一同一丸となって取り組んでまいりますので、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



新人職員紹介



【旧棟 ススアウンさん】

海も山も楽しめる新島が大好きです。滞在中お世話になりますが、どうぞよろしくお願いいたします。



【ユニット棟 ヤミンタイッさん】

趣味は映画を見ることがや散歩することです。仕事では利用者様の笑顔を見ると、とても嬉しいです。分からない言葉をみなさんが優しく教えてくれます。仕事に慣れるように一生懸命頑張ります。どうぞ宜しくお願いします。

pick up

みんなのケアマネ・勝家さん

かついえ

高齢の方が自宅で快適に暮らすために、さまざまなお手伝いをするケアマネージャーさん。毎日の暮らしに密接に関わる存在だけに、どんな方が担当されているのか気になりますよね。そこで今回は昨年よりケアマネージャーを務める勝家（取材・新島オイギー）

10年ぶりに島へ戻ってきました！

こんにちは！勝家です。昨年の春に家族で新島にやってきました！新島生活は今回が二度目で、主人の転勤で初めて新島にきたのは2009年のこと。5年間いたのですが子どもが生まれるまでの2年間、はまゆう会の介護スタッフとして働いていました。ですので住民としても職員としても、10年ぶりの復帰になります。



▲ご利用者との会話に花が咲く勝家さん。

もとは三鷹生まれの八王子育ち。高校2年生のとき介護施設でボランティアをしたことが介護の仕事に就ききっかけになりました。「この人（職員さん）のおかげで楽しく暮らせているのよ」と利用者さんが話しているのを聞いて、そんな風に言われる仕事っていいなと思って。福祉の専門学校に進学し、卒業後は特養の介護職員として勤務しました。

学生時代はこれといってやりたいこともない子だったんですが、初めて自分でやりたいと思ったのが介護の仕事。育児で休んでいた時期もありましたが、落ち着いたところでもホームヘルパーになり、なんだかんだ介護ひと筋ですね。

新島が好きすぎて毎日が楽しい

旦那とは学生時代にアルバイト先で知り合って、社会人になってもズルズルとつきあっていたんですが、むこうが高校の教員として新島に転勤することが決まり、「お前たちどうするんだ!？」と親に言われて結婚することになりました。新婚旅行も新島です（笑）。もともと人が多い場所が好きじゃなくて、自然の多いところで暮らしたいという気持ちがあつた



この車を見かけたら気軽に声をかけてくださいね。▶

ので、新島行きははすごく自然な流れだったと思います。

下見の時点でホームの面接を受けたので、引越してすぐに介護職員として働けたのもよかったです。当時は新島の言葉が本当にわからなくて、前田さんが多かったり、同姓同名の方が何人もいたりして混乱したのを覚えています。島の言葉や屋号など、利用者さんから教わることも多かったですね。プライベートでは夫婦で新島風神組に入って太鼓に出会えたことが大きかったです。もう楽しくて楽しくて。今こうして10年たつて、また風神組で太鼓が打てるのが本当に嬉しい。旦那に至っては太鼓部の顧問になり、仕事でも太鼓にどっぷり。新島に出会って人生が狂ったかもしれない（笑）。

助け船の多さに感動する島の暮らし

復帰後はケアマネとして20軒ほど担当させていただいています。「どうしたらこの方が、ご自宅より過ごしやすくなるかな？」と考えたり、ゆっくりお話をうかがったりするこの仕事は



▲若郷のお祭りにて家族と。新島にちなんで子どもの名前に「新」「風」の字を入れたという筋金入りの新島好き。

楽しいです。ヘルパーやリハビリ、ショート、看護などと連携して、利用者さんをチームで考えられるのもいいなっていると思います。

一方で、利用者さんの生活に直接責任を強く感じています。新島では内地と違って利用できるサービスが限られているので、十分なサービスを提供できないものさしもありますね。ただ、ご家族や知人さんの力が強くて、サービスが行き届かないところをカバーできたりするんですよ。しかも島の方はそれが当たり前のごととして、自然にできるのが本当にすごい。地域の力というか、助け船がたくさんあるのは島の強さだないつも感動します。私もケアマネとして、もっと島の力になれたらなと思っていて。年を重ねると不安なこと、困ったことが出てくると思いますので、ぜひ新島村地域包括支援センターへご連絡ください。介護保険って何？といった疑問や、さいな生活の困りごとなど、お気軽に声をかけていただけたら嬉しいです。

新島風神組のメンバーと大好きな太鼓を楽しんでいます。▶

